

2022年度 消費者志向自主宣言 フォローアップ報告(PDCAシート)

2023.3.30
株式会社伊予銀行

消費者志向自主宣言 ～企業理念～

○潤いと活力ある地域の明日を創る

伊予銀行は、ふるさとの総合金融機関として、人々の暮らしと事業に潤いと活力をつくりだし、地域とともに豊かな明日をひらきます。

○最適のサービスで信頼に応える

伊予銀行は、先進的で質の高い、総合的な金融・情報サービスを、心をこめて提供し、人々の信頼と期待に応える銀行を目指します。

○感謝の心でベストをつくす

私たちは、お客さまへの感謝の心を行動の原点に、たゆみない自己革新につとめ、喜びと生きがいをもって、たくましく行動します。

消費者志向自主宣言 ～取組方針～

1. みんなの声を聴き、かつ活かすこと

(1) 地域NO. 1の金融サービス

お客さまの声を聴き寄り添うことで、多様化し高度化するニーズをしっかりとキャッチし、それぞれのビジネスステージ・ライフステージに合わせた最適な情報とサービスの提供に努めます。

(2) お客さまの声への対応

お客さまから寄せられた声を真摯に受け止め、適切かつ迅速に対応することで、より質の高い商品・サービスの向上に努めます。

2. 未来・次世代のために取り組むこと

地域の社会・環境課題の克服に取り組むことで、SDGsの達成に貢献し、潤いと活力ある地域社会の実現を目指します。

3. 法令の遵守／コーポレートガバナンスの強化をすること

(1) 法令の遵守・コンプライアンス

信用・信頼に応えるため、役職員一体となり、法令や規則を遵守することに加えて、常に確固たる倫理観と誠実さをもって行動できるよう、全行をあげて取り組みます。

(2) コーポレートガバナンス

企業理念に基づき、株主さま、お客さま、地域のみなさま及び従業員等のゆるぎない信頼を確立し、地方銀行としての社会的責任を果たしつつ、企業価値および経営の健全性を図るため、コーポレートガバナンスの強化・充実に取り組みます。

みんなの声を聴き、かつ活かすこと

1. みんなの声を聴き、かつ活かすことー（1）

（1）地域NO. 1の金融サービス

お客さまの声を聴き、寄り添うことで、多様化し高度化するニーズをしっかりとキャッチし、それぞれのビジネスステージ・ライフステージに合わせた最適な情報とサービスの提供に努めます。

〈持株会社体制への移行〉

移行の目的

規制緩和を踏まえた
事業領域の拡大

経営管理機能の強化による
グループガバナンスの高度化

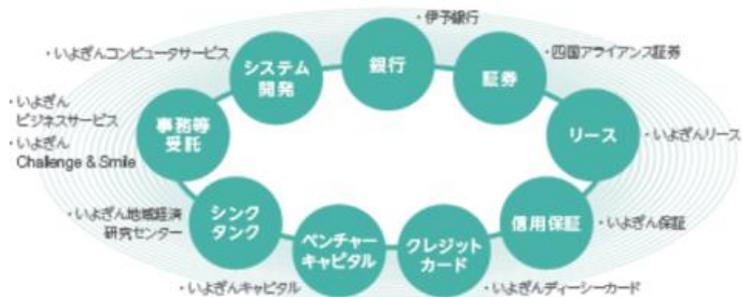


役職員の意識・行動の変革による
グループシナジーの極大化

▷2022年10月3日に、いよぎんホールディングスを設立し、持株会社体制へと移行しました。

▷多様化・高度化するお客さまニーズに、これまで以上に総合的に応えできるよう、さまざまなステークホルダーの皆さまおよび、従業員等からのゆるぎない信頼の確立を目指すとともに、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えています。

社会やお客さまに必要とされる価値を創り出し、的確に届けることをグループ一体で実行し、さらには新たな事業へチャレンジすることで、社会やお客さまの課題の解決に取り組んでいます。



1. みんなの声を聴き、かつ活かすことー（1）

〈多様化・高度化するニーズに対応できるプロフェッショナル人財の育成〉

- 「お客さま起点」を基本的な考え方とし、各々の得意分野で活躍でき、お客さまへ多様な価値を創造・提供できる人財育成に取り組んでいます。

自律的に学ぶ環境整備

▷従業員が自律的に学び成長するため、教育研修アプリの導入、ネット学習ツールの拡充等により、時間を有効活用して学習できる環境づくりをしています。

- ・オンライン研修の併用
- ・コマ受講の開始
- ・全新入行員向け
教育・研修アプリ導入
- ・ネット学習ツールの拡充



キャリアの多様化に対応

- ▷価値観の多様化による働き方の変化に対応するため、オンライン研修会を併用することで、場所の制約を緩和させています。
- ▷公的資格等取得奨励制度を拡充することで、専門的な知識を有する人財の育成にも取り組んでいます。
- ▷職場メンバー間の相互理解を深めるため1on1ミーティングを試行導入しています。

デジタルビジネス人財

▷デジタル企画やデザイン、データ分析等の高い専門性を有し、プロジェクトや業務のリード、実働人財の指導・サポートができる人財の育成に取り組んでいます。

- ・ITパスポート取得者：656名
- ・デジタルビジネス人財
スターター（※1）：71名
- ・デジタルビジネス人財
実働人財（※2）
：実践研修会実施中



- （※1）基礎的な知識・リテラシーを有する人財
- （※2）企画やデザイン、データ分析等の一定の知識を有し、プロジェクトや業務を円滑に推進できる人財

専門的かつ多様な人財（2022年3月期）

- FP 1 級相当資格（※）：165名
 - 中小企業診断士：77名
 - MBA：2名
 - 証券アナリスト：71名
 - 宅地建物取引士：189名
 - 基本情報技術者：79名
 - 応情報技術者：29名
- ※FP技能士1級、CFP

1. みんなの声を聴き、かつ活かすことー（2）

（2）お客さまの声への対応

お客さまから寄せられた声を真摯に受け止め、適切かつ迅速に対応することで、より質の高い商品・サービスの向上に努めます。

「創業を支援して欲しい」

といった声を受けて…

🔍事業計画策定から資金調達のサポートまで、多岐に亘る創業支援を実施しています。

充実したメニューにより、創業期から成長期まで、お客さまの課題に寄り添った支援を実施しています。

創業時の心構えから経営ノウハウまで
幅広い内容を学べる

「いよぎんみらい起業塾」
（創業セミナー）

新規性・独創性の高いビジネスプランを募集し、
地域経済活性化ならびに雇用創出に繋げる

「いよぎんビジネスプランコンテスト」

「資産形成をサポートして欲しい」

といった声を受けて…

🔍お客さまの人生に寄り添い、ライフプランやニーズに沿った提案を行うことで、お客さまのより良い生活を実現するコンサルティングを実践しています。



四国アライアンス証券と連携し、
お客さまに最適な資産形成をサポート

資産形成コンサルティング

ご遺言の作成や認知症対策のコンサルティング
による、お客さまの想いの実現をサポート

ウェルスアドバイザー

「生産性を向上したい」

といった声を受けて…

🔍お客さまの生産性向上や業務効率化のため、ICTツール導入を支援しています。

業務フローの整理から、計画策定、システム活用方法の従業員向け勉強会開催にいたるまで、伴走支援を行っています。

ICT環境の整備・最適化についてのご提案とお客さまの課題解決をサポート

いよぎんコンピュータサービス



技術提供・アドバイス

伊予銀行



お客さま

ICTコンサルティング

未来・次世代のために取り組むこと

2. 未来・次世代のために取り組むこと



地域の社会・環境課題の克服に取り組むことで、SDGsの達成に貢献し、潤いと活力ある地域社会の実現を目指します。

《環境保全への取組》

カーボンニュートラル対応支援チームの設置

- ▷ 地域社会・地域企業のカーボンニュートラルの実現を支援するため、2022年3月に「カーボンニュートラル対応支援チーム」を設置しました。
- ▷ 地域のカーボンニュートラルに向けた取り組みをサポートすることで、持続可能な社会の実現を目指しています。

支援メニューの一例

《①SDGsカードゲーム》

地域社会・地域企業のカーボンニュートラルに向けた取り組みと親和性の高いSDGsについて、ゲーム感覚で理解を深める研修メニューを提供しています。



《②CO2排出量算定支援》

提携企業と連携し、お客さまのCO2排出量の「見える化」をサポートしています。



イメージ図

その他にはファイナンス業務、コンサルティング業務、自治体支援業務により、日々多様化するお客さまニーズに対し、迅速にサポートしています。

「森のあるまちづくり」をすすめる会

- ▷ 2010年8月に発足し、植樹活動を通じて地域を緑豊かにしていく活動を展開しており、現在までに89先の企業・団体に加入頂き、累計約52千本の植樹を行っています。
- ▷ 植樹に参加した子供たちに、木や森の大切さを伝える絵本「森になあれ」を配布しています。



伊予銀行エバーグリーンの森

- ▷ 愛媛県内4か所で森林を育てる活動をしています。

主な活動内容

- 当行グループ役職員および家族等による森林づくり活動（ボランティア）
- 森林づくり活動等に対する寄付（毎年度1百万円）
- 累計約3,250本の植樹（約77tのCO₂吸収量増加に貢献）

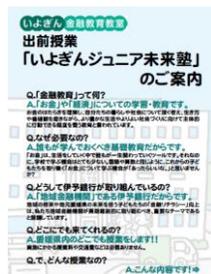
2. 未来・次世代のために取り組むこと



《社会貢献への取組》

金融教育の提供

- ▷地域の将来を担う子供たちに正しい金融知識を身に付けてもらうことを目的に開催し、累計で17,558人が受講しています。
- ▷「成年年齢の引下げ」の施行等より、若年層の金融リテラシー向上が求められており、小中学生に加え、高校生への金融教育提供にも取り組んでいます。



伊予銀行社会福祉基金

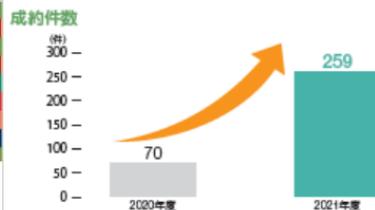
- ▷持続可能な社会の実現を目指して、1976年に本基金を設立し、45年以上に亘って高校生への奨学金給付や社会福祉施設等への福祉機器贈呈等の取り組んでいます。

ひとり親または両親のいない 家庭の高校生への奨学金給付 (965名に総額4億85百万円)	児童福祉施設等 入所児童への就職激励金 (1,598名に総額27百万円)
伊予銀行社会福祉基金	
社会福祉施設等へ 福祉機器の贈呈 (376先に総額1億89百万円)	高等学校等へ 図書購入補助金の贈呈 (16校に毎年67万円)

2022年3月末現在

いよぎんSDGs 診断サービス

- ▷地元企業の「SDGs診断サービス」を提供しており、サポート実績は累計で329件となりました。
- ▷取組状況を評価したレポートの提供やSDGs宣言の策定支援を通じて、SDGsの達成に向けて取り組んでいるお客さまをサポートしています。

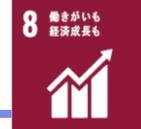


テニス部・ソフトボール部

- ▷国内トップリーグで活躍する選手による、子供向けのスポーツ教室を開催するなど、地域における競技力向上に努めるとともに、地域のスポーツ振興に取り組んでいます。
- ▷女子ソフトボール部は、2022年3月から開催されている新リーグ「ニトリJD.LEAGUE」に参加しています。



2. 未来・次世代のために取り組むこと



《ダイバーシティへの取組》

いよぎんChallenge&Smile

- ▷障がいのある方が生き活きと誇りを持って働けるよう、社会参画と自立を支援しています。
- ▷地域の事業者と協力したグッズ開発や販売、伝統産業の継承など様々な取り組みを行っています。



女性活躍推進

- ▷事業所内保育所「いよぎんきつずらんど」を設置し、家庭と仕事を両立する従業員を応援しています。
- ▷女性が働きやすい会社となるよう、男性の育児休業取得を奨励しています。
⇒2016年度以降、男女ともに100%取得を達成しています。

様々な取組により、
認定を取得しています。

「プラチナくるみん」取得



「えるぼし(3つ星)」取得



副業制度

- ▷さまざまな経験を積み、幅広い知識・スキル・人脈をもつ人材へ成長し、今後の人生や現在の職務に役立ててもらおうことを目的として、副業制度を導入しています。
- ▷舞台芸術活動や布雑貨製作、Webサイト開発、データ分析など、約60名の職員が幅広い副業に取り組んでいます。



働きやすく・働きがいある職場作り

- ▷企業の持続的成長を支える従業員一人一人の心と体の健康の維持、増進に取り組んでいます。
- ▷人間ドック費用を補助するなど、自発的な健康活動を積極的にサポートしています。
- ▷エンゲージメントを高めるため、計測ツール「wevox」の導入により、働きがいのある職場づくりに取り組んでいます。

人間ドック受診比率推移



法令の遵守／コーポレートガバナンスの強化をすること

3. 法令遵守／コーポレートガバナンスの強化をすることー（1）

（1）法令遵守・コンプライアンス

信用・信頼に応えるため、役職員一体となり、法令や規則を遵守することに加えて、常に確固たる倫理観と誠実さを持って行動できるよう、全行をあげて取り組みます。

《コンプライアンス体制》

- コンプライアンス体制を整備するため、年度ごとにコンプライアンス・プログラムを策定しています。
- 役職員のコンプライアンス・マインドの醸成と向上を目的として、行内研修会において、コンプライアンスに関する講義の開催や、職場単位での定期的なコンプライアンス勉強会を開催しています。

《内部通報制度》

- 法令等違反行為の早期発見・是正を目的として内部通報制度の適切な運用に努めています。

🔍コンプライアンスへの取組み

<https://www.iyobank.co.jp/about/csr/governance/compliance.html>

3. 法令遵守／コーポレートガバナンスの強化をすることー（2）

（2）コーポレートガバナンス

企業理念に基づき、株主さま、お客さま、地域のみなさま及び従業員のゆるぎない信頼を確立し、地方銀行の社会的責任を果たしつつ、企業価値および経営の健全性を図るため、コーポレートガバナンスの強化・充実に努めます。

《コーポレートガバナンス・ガイドラインの制定》

- 当行は、適切なコーポレートガバナンスの実現を通して、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、コーポレートガバナンスの基本的な考えと枠組みを定めた「コーポレートガバナンス・ガイドライン」を制定し、公表しています。

《コーポレートガバナンス体制》

- 監査・監督機能およびコーポレートガバナンスの強化を図るとともに、権限委譲により迅速な意思決定を行い、経営の効率化を高めることを目的として、「監査等委員会設置会社」を採用しています。

🔍コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方

<https://www.iyobank.co.jp/about/csr/governance/corporate-governance.html>

🔍コーポレートガバナンス・ガイドライン

<https://www.iyobank.co.jp/about/csr/governance/guideline.html>

※ 本資料内における数値は、全て2022/3月末時点現在のものです

※ 最新情報は、リンク先「最新のデータはこちら」をご参照ください